

べっふ

市議会だより

2009.8.1

NO. 93



市議会中継をはじめました！（12ページのご案内をご覧ください）

「地域活性化・経済危機対策臨時交付金に伴う補正予算」など可決！

CONTENTS

P2～4 議決内容ほか

P5 議案質疑「プレミアム商品券について」
「地域活性化・経済危機対策臨時交付金に伴う補正予算について」

P6～11 一般質問（15人が市政を問う）

P12 永年勤続市政振興功労者表彰ほか

議決内容

6月定例会は、補正予算や条例案件など11件の議案が上程され、さらに国の「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」による補正予算1件が追加上程されました。市長の提案理由は説明に對する質疑の後に、所管の各委員より審査の結果、採決の結果すべて原案のとおり承認されました。また、市長から教育委員会委員の任命のほか計4件の人事案件が追加上程され、原案のとおり同意されました。

補正予算

◎平成21年度別府市一般会計補正予算 (原案可決)

今回の補正額は、1億4千940万円で、補正後の予算額は、総額396億7千840万円となります。

土木費では、市道の側溝改修などを市の単独事業として行うため、道路維持に要する経費1億円を追加額として計上しています。

労働費では、「緊急雇用創出事業交付金」を活用し、住居表示板設置など3事業に要する経費を計上しています。

商工費では、中心市街地の活性化と雇用促進を図るため、平成20年度に整備したプラットホームの運営経費について、「ふるさと雇用

再生特別交付金」を活用した「リノベーション物件管理運営委託料」を計上しています。

消防費では、財団法人自治総合センターのコミュニティ助成金の交付決定があり、別府市連合防災協議会育成助成金として、災害現場等で使用するエア・膨張式投光装置の購入経費を計上しています。

教育費では、市内各小学校の図書館の充実を図るための図書購入費並びにキャリア教育の推進と小1プロブレムに取り組むための教育活動活性化に要する経費及び別室登校児童生徒等の自立支援を目的とした教育調査研究に要する経費を計上しています。

◎平成21年度別府市公共下水道事業特別会計補正予算 (原案可決)

補正予算 (追加上程部分)

◎平成21年度別府市一般会計補正予算 (原案可決)

国の第1次補正予算による「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」を受け、国の施策と連携し、地域経済の活性化を図ろうとするものです。

追加補正額は6億9千500万円で、補正後の予算額は、403億7千340万円となります。

民生費では、少子高齢化社会への対応として「放課後児童クラブ施設整備事業」、安全・安心の実現として「身体障害者福祉センター改修

事業」など4事業に要する経費を計上しています。

衛生費では、安全・安心の実現として、当初予算で計上しています新型インフルエンザ対策経費をさらに充実させ、懸念されています秋以降の再発に向けての被害拡大防止のための備蓄品拡充経費や啓発用公用車の購入費用などを計上しています。

農林水産費では、農道・



6月 定例議会風景

水路の改修など農業生産基

盤の整備費や海底の堆積物

等を除去し、水産生物の生

育環境を改善するための海

底清掃委託料など3事業の

経費を計上しています。

観光費では、浸食の激し

い志高湖護岸整備の年次計

画を早め、今回、全区間の

整備を完了するための所要

経費や経済状況の悪化に伴

い減少傾向にある観光客の

入り込みを促すための「別

府誘客促進事業補助金」な

ど3事業の経費を計上して

います。

土木費では、国の経済危

機対策に伴う富士見通線外

舗装補修工事や鉄輪赤湯線

道路整備事業、北浜地区の

老朽化した雨水渠の延命化

事業、別府公園の園路・広

場の整備など5事業の経費

を計上しています。

消防費では、災害に強く

安全で快適なまちづくりの

ため、耐震性貯水槽新設等

工事費及び消防ポンプ自動

車や消防装備用備品の購入

経費などを計上しています。

教育費では、国の補助金

を活用し、2011年の地

上デジタル化に備えるため

市内の幼稚園及び小中学校

のテレビ購入経費や児童・

生徒用パソコンを文部科学

省の目標基準に合わせ配置

するのに必要なパソコンの

購入費、また給食共同調理

場の公共下水道へ接続する

ための工事費及び調理用備

品の購入経費など16事業の

経費を計上しています。

条例の改正

◎別府市手数料条例の一部

改正について (原案可決)

長期優良住宅の普及の促

進に関する法律に基づく長

期優良住宅建築等計画の認

定等に係る手数料を定める

ことに伴い、条例を改正す

るものです。

◎別府市保育所の設置及び

管理に関する条例の一部改

正について (原案可決)

内竈保育所の建替えの完

了により内竈保育所の設置

場所を変更することに伴い、

条例を改正するものです。

◎別府市国民健康保険条例

の一部改正について

(原案可決)

健康保険法施行令等の一

部が改正され、平成21年10

月1日から平成23年3月31

日までの間に出産したときに

支給する出産育児一時金等の

金額について、従来の金額に

4万円を加算した額とするこ

とされたことに伴い、条例

を改正するものです。

その他

◎動産の取得について

(原案可決)

屈折はしご付消防ポンプ

六月定例会会期の経過

6月8日 議会運営委員会

10日 本会議 (議案上程・提案理由の説明)

15日 本会議 (議案質疑、委員会付託)

16日 本会議 (一般質問)

17日 本会議 (一般質問)、議会運営委員会

18日 本会議 (一般質問、議案上程・提案理由の説明、

議案質疑、委員会付託)、

19日 各常任委員会

25日 議会運営委員会、本会議

(上程中の全議案に対する委員長報告、表決)

自動車1台を買い入れることについて、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるものです。

◎市道路線の認定及び廃止について (原案可決)

道路法の規定に基づき、市道路線を認定及び廃止することについて、議会の議決を求めるものです。

◎市長専決処分について

(承認)

定額給付金の給付に合わせ、付加価値の付いた「ベッブプレミアム商品券」を発行することにより、市民の消費意欲を高め、地域経済の活性化を図るため、その発行事業費について、「平

成21年度別府市一般会計補正予算」を専決処分したものです。

◎市長専決処分について

(承認)

地方税法等の一部を改正する法律等の施行に伴い、
・「別府市税条例等の一部を改正する条例」

・「別府市都市計画税条例の一部を改正する条例」

・「別府市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」

を専決処分したものです。

農業委員会

委員の選任

次の議員が農業委員会委員に選任されました

山本 一成 議員

永井 正 議員

人 事

次の方が、6月25日の本会議において、それぞれの委員に任命の同意がなされました。

○別府市教育委員会委員

明石 光伸 (再任)

佐々木栄子 (新任)

○別府市職員

懲戒審査委員会委員

中尾 薫 (新任)

梅木 武 (新任)

議員提出議案

議員より意見書5件が提出され、可決されました。

可決された意見書は直ちに関係機関へ送付されました。

- 基地対策予算の増額等を求める意見書 (原案可決)
- ハローワーク機能の抜本的強化を求める意見書 (原案可決)
- 国直轄事業負担金に係る意見書 (原案可決)
- 雇用と住居など国民生活の安定の確保を求める意見書 (原案可決)
- 義務教育費国庫負担制度堅持・教育予算拡充を求める意見書 (原案可決)

別府速見地域広域市町村圏

事務組合議会議員の選任

次の議員が別府速見地域広域市町村圏事務組合議会議員に選任されました。

原田 孝司 議員	野田 紀子 議員
荒金 卓雄 議員	堀本 博行 議員
松川 章三 議員	山本 一成 議員
萩野 忠好 議員	永井 正 議員
猿渡 久子 議員	江藤 勝彦 議員
黒木 愛一郎 議員	河野 数則 議員
松川 峰生 議員	首藤 正 議員
池田 康雄 議員	

議案質疑

議案質疑は、執行部が提出した予算や条例などの議案に対し質疑を行います。

6月15日に5名、18日に4名の議員が行いましたが、そのうち主な質疑内容を掲載します。

市長専決処分（プレミアム商品券に要する経費）について

問 別府市を含めた関係6団体から成る実行委員会が発行したプレミアム商品券については、情報の周知徹底がなされていないため、様々な問題点が指摘されている。加盟店の登録方法や3万円の上限枠撤廃による不公平感についてはどうか。

答 加盟店の登録方法や上限枠の撤廃等については、利用者に配慮できるよう取り組んでおります。

問 販売期間延長に伴い、使用期間も延長する必要があると思うがどうか。

答 経済効果を短期間に出し、また、事務費を軽減するという観点から使用期間を3ヶ月間としたが、今後、実行委員会で協議したい。

問 取扱店への換金方法について、現状では、最長約50日間現金化できない場合があるなど、地元小売店は大変苦慮し

ている。改善の必要があると思うがどうか。

答 実行委員会で協議したいと思っております。

問 プレミアム商品券の換金が終了した時点で、大型店と地元小売店との割合等利用状況を検証する必要がある。その結果により、様々な問題点を考慮したうえで、地元企業対策としてのプレミアム商品券の発行など、新たな対策をしてほしいと思うがどうか。

答 利用状況等を精査し、今後の経済対策、中小企業対策に活かしたい。

※べっふプレミアム商品券は6月17日（火）に完売しました。



「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」に伴う補正予算について

問 今回の臨時交付金による追加補正予算については、地域の経済対策だと認識しているが、内訳について説明願いたい。

答 内訳としては、国の公共事業等の補助事業に係る分が1億3千40万円、経済危機対策臨時交付金事業が約5億5千690万円などとなっております。

財源については、国の補助事業に係る補助金を除く地方負担額には、公共事業費基金を6千500万円充てており、経済危機対策臨時交付金等については、臨時交付金3億5千120万円、及び該当補助事業に伴う国の補助金を除いた地方負担には財政調整基金を約9千万円充てています。さらに、今回の補正に伴い、基金から約1億5千500万円繰り入れを行っています。なお、今回の補正で創設されました「地域活性化・公共投資臨時交付金」については、現段階において内容が不明ですが、対象事業の予算執行を早くするために、その一部をこの経済対策臨時交付金事業

として計上していますので、今後、詳細が判明しましたら、財源補正も含めた補正をお願いする予定です。

今回の補正予算を編成するにあたっては、当初予算に計上された事業ではなく追加の事業であること、21年度に工事が完了すること、中小企業の受注期間に配慮すること等を考慮していますが、予算編成のコンセプトとしては、今年度以降、補助事業であろうと単独事業であろうと、市がやらなければならない事業を前倒し実施することによって別府市の経済活性化を図ろうとするものです。

問 市民が期待している予算でもあり、経済活性化を実感出来るような予算の執行をしていただきたいながら、公共工事に關しては、市内業者に十分配慮した発注をお願いしたい。また、「学校ICT環境整備事業」による地上デジタル放送対応テレビ、教育パソコン等についても経済対策として地元業者を活用するよう対応できるのか説明願いたい。

答 交付金の趣旨を踏まえて、配慮していきたいと考えています。

一般質問

一般質問は、市の行政全般にわたり事務の執行状況や将来に対する方針などを質問するものです。

6月16日から18日までの3日間、15名の議員が市当局の見解をたしました。主な内容は次のとおりです。

スクールニュー デイルの推進を

公明党

穴井 宏二議員

問

政府は「経済危機対策」の中で緊急に実施すべき施策として、学校の耐震化の早期推進、太陽光パネルをはじめとしたエコ改修、ICT環境の整備等を一体的に実施する「スクールニューデイル構想」を示している。現在の別府市公立小中学校の太陽光パネル設置状況を伺いたい。

答

現在、南小学校の屋上に3キロワットの太陽光パネルを設置しており、環境教育の教材として活用されています。電気容量としては、4教室分の電気を確保している状況です。

問

学校での太陽光発電のシステムは環境教育以外にも理科への興味を起こさせ、電気代も節約できる。

また、災害時に避難所として使用されるため、非常時の電力確保も期待できる。今後「スクールニューデイル構想」に対応していくのか伺いたい。

答

文部科学省より推進について依頼も来ており、太陽光パネルを導入する意義や効果も認識しています。今後耐震補強する校舎及び体育館を含めて、太陽光パネルの設置を検討したいと考えております。

問

学校のICT環境整備はどうなるのか。

答

テレビなど3ヶ年計画で買い替えの予定でしたが電子黒板、パソコンの導入についても全ての公立小中高等学校の整備が1年で完了します。



混浴温泉世界の 成果と今後について

創世会

長野 恭紘議員

問

別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」が2ヶ月間にわたって開催され、私もたくさんのお客様に参加しました。県内外から延べ9万2千人もの人々が訪れた。近年これだけ短期間のうちに交流人口を増加させたイベントはなかったと感じる。

昼夜を問わずマップを片手にまちなかを歩く姿を見て、新しいかたちの別府観光が始まったと確信



した。しかし問題は今後。これを1年で終わらせては意味がない。ここで育んだ芽を更に伸ばしていくことが大事。主催者も来年以降も規模を縮小しなくても開催し、3年後には再び大きなイベントを開きたいと希望を持っているようだ。行政としての今後の支援とこのイベントの効果をどのように考えているか。

答

国際的に評価の高いアーティストの来別などを通じ、文化・芸術の振興、交流人口の増加、若い芸術家や運営側のスタッフを育てていくという人材育成が図られた。更に雇用創出が期待できる事業もあった。メディアへの露出も多く、NHKの日曜美術館にも特集され、全国へ別府を大いにPRできた。主催者とも直接話をし、来年以降も開催したいという想いを聞き大変嬉しい。財政的な措置などの課題もあるが、行っていくべき。

就学援助の

状況について

自民党議員団

松川 峰生議員

問

経済的な理由で小中学校に通うのが困難な家庭を対象にした就学援助の受給者が、全国的に前年度を上回り増加している。各自治体は、不況の深刻化で支援が必要な家庭が増えるとみて、支給額の増額や制度の周知徹底など対策に乗り出している。さらに、景気低迷に加えて、母子家庭が増えていることも背景にあるのではないかと推測されるが、別府市における19、20年度の就学援助の状況をお伺いしたい。

答

就学援助の受給者は、小学校では19年度720名、20年度763名で43名の増加、中学校では19年度440名、20年度499名で59名の増加となっております。割合で見ますと、平成20年度では小学校総

数の約13.3%、中学校総数の約17.0%が援助を受けています。

問

19年度、20年度の小中学校の援助額の状況をお伺いしたい。

答

小学校は19年度で約4千897万円、20年度で約5千126万円、中学校は19年度で約4千454万円、20年度で約4千804万円となっております。その差額は、19年度に比べて20年度の方が約578万円増額となっております。

問

今後の対応について伺いたい。

答

学校と連携のうえ、制度の周知徹底を図るとともに、迅速かつ適正な審査に努めるなど、制度の効果的な活用を図りたいと考えております。



各種融資・

貸付制度について

公明党

市原 隆生議員

問

別府市の融資制度及び貸付制度にはどのようなものがあるのか。

答

中小企業向けの融資制度としては6種類あります。よく利用されているものとして、セーフティーネット制度に対応した「経営安定資金」「合理化資金」「開業資金」等があります。

融資限度額や、償還期間、融資利率についても条件的には県下で最も利用しやすい制度であると考えています。また、貸付制度では勤労者向けの「勤労者生活安定資金貸付制度」が有り、融資限度額は3年以内の償還期間で30万円以内、5年以内の償還期間で50万円以内、また

融資利率は年2.31%となっております。融資の条件としては市内に住所があり、中小企業に常時雇

用として1年以上勤務、そして市税を完納していること。目的としては、病

気療養、出産、冠婚葬祭、教育、火災・天災等とな

問

全く利用されていないようなものだ。今後、どう改善していくのか。

答

この貸付の保証は(社)日本労働者信用基金協会が行っており、一定以上の所得がある等、償還の確約がないと実行できないとのことでしたが、一定の市費を預託もしておりますので、利用しやすい制度改正に向けて、指定金融機関との協議を早急に行いたいと考えています。

国保税の軽減と

市長などの退職金

日本共産党議員団

猿渡 久子議員

問

国保税の負担軽減を一貫

して求めてきたが、国の通知に伴う失業・廃業者の軽減にどう対応したのか。

答

国の追加経済対策に伴う特例で、20年度の世帯の合計所得400万円以下で、21年度の世帯の合計所得が20年度と比べ3割以上減少した世帯に対し基準を定め減免する。この減免については、国保加入者に郵送でお知らせした。

問

全国の1794市町村中、昨年度の別府市の国保税は5番目に高いと報道された。今年度はほとんどの世帯で引き下げになったが、それでも全国トップクラスであり、さらに引き下げをすべき。また、国の負担を増やすよう国へ働きかけを強めるべき。

答

毎年、税率の検証を行なっていく必要がある。国へは全国市長会で働きかけをしている。

問

市長など特別職の退職金を大幅に引き下げよう繰り返して求めているが、

4年間勤務した場合いくらか。

市長の退職金は2千619万4656円、副市長は1千499万1360円、教育長は595万2000円。

これは4年ごとに受け取り、全国36の類似の市で一番高く、県下で2番目に高い。市民が払う国保税は全国トップクラスに高く、市長が受け取る退職金は全国トップでは困る。首長の退職金をなくす自治体も増える中、半額カット等大幅引き下げをすべき。

特別職報酬等審議会で決定されており、この答申を尊重したい。

救急車の

出動について

公明党

荒金 卓雄議員

別府市の救急車の台数、

隊員数、勤務体制は？

救急車は本署に2台（1台は予備車）、浜町、亀川、朝日の各出張所に各1台配置し計5台。すべて高規格救急車で、人工呼吸器、酸素吸入器、吸引器、AEDなどを積載。救急隊は全36名で3中隊制、1中隊は3名×4隊の12名で、1台に3名が乗り、各中隊が交替勤務。救急隊員は、救急救命士の有資格者、または、県消防学校の救急課程を終了する必要がある。

最近の出動件数と傾向はどうか？

平成17年から連続で年



適正利用が望まれる救急車

間5千件を超え、平成20年には過去最高の5414件の出動。傷病の程度では、死亡1180件、重症11663件、中等症11999件、軽症112319件などで入院を必要としない軽症が出動件数の45.7%を占める。

別府市でも不適切な救急車利用が増加しているか？

具体的な件数は把握できていないが、特に増加している傾向はないようだ。病院等に「救急車はタクシーではありません」というポスターを掲示するなど適正利用を呼びかけている。

PA連携とは何か？

救命率の向上と迅速な救急活動のため、消防車（Pumper）と救急車（Ambulance）が連携して救急活動を行うこと。10月から開始した昨年は、44件のPA連携出動があった。

がん対策について

公明党

堀本 博行議員

別府市が行なっているがん検診の受診率及び他市町村との比較は。

平成20年度の受診率は、胃がん検診4.1%、子宮がん検診17.9%、肺がん検診12.3%、乳がん検診11.1%、大腸がん検診6.4%、前立腺がん検診（別府市独自）10.3%と低率で、県内で下位の状態です。

今年度、国における補正予算により、女性特有のがん検診推進事業が実施されるが、その概要について。

国の経済危機対策の柱でもある、「子育て・教育支援」として、一定の年齢（子宮頸がんは、20・25・30・35・40歳、乳がんは、40・45・50・55・

60歳）に達した女性に対し、子宮頸がん及び乳がん検診の無料クーポンを配布するとともに、検診手帳を交付することにより、検診受診率の向上を図ろうとするもので、10割国庫補助がおこなわれますが、今年度限りの補助事業となっております。

別府市における対象者数及び今後のタイムスケジュールについて。

対象者数は、子宮頸がん検診、約3千500人、乳がん検診、約4千400人となっております。予定としては、8月には無料クーポン券と検診手帳の配布、続いて無料検診を開始する予定で事務をすすめております。対象年齢となる方は、今年4月以降の受診から自己負担が無料となりますので、償還払いで対応するという事務も発生することから、できるだけ早期に開始できるように協議を進めております。

再び中央小卒業生の 進学先について

市民の声クラブ

池田 康雄 議員

問

別府市教育委員会は、平成11年から旧市街地の小学校6校を統合により3校にすることを決めた。南小学校を開校させ、この4月に別府中央小学校を開校した。統合の目的は一貫して、学校を適正の規模にして子どもたちの教育環境を整備することにあるとしてきた。その教育委員会が別府市立学校通学区区域審議会の答申を受け、別府中央小の卒業生は「当面、現野口小の卒業生は山の手中の通学区、現北小の卒業生は中部中の通学区を適当とする」ことを決めた。教育委員会は、これまで適正な学校の規模は、12学級、18学級としてきた。教育委員会の決定通りに行えば、この5年間を見れば、中部中学校は適正な規模で推移するが、山の手中学校は10、11学級となり

適正とは呼べない形となる。紆余曲折の中、統合しながら卒業後の子ども達の教育環境には関心がないと言っているに等しい。ところが、別府中央小の卒業生を境川を境として進学先を決めれば、中部中学校は適正規模を維持しながら山の手中学校も、12、12、12、13、13学級と教育委員会の言う適正な規模にすることが出来る。審議会の答申を受け、教育委員会が議決したとは言え、おかしいものはおかしい。早急に再検討するべきだ。

答

再度の指摘を十分に受け止め、今後の解決すべき課題と認識し、どのような対応が可能か、教育委員会等で話し合いたいと考えています。

別府市美術館に ついて

自民党議員団

乙咩千代子 議員

問

別府市美術館の歴史を

お伺いします。

答

昭和25年に佐藤慶太郎翁の寄付金を基金として、現在の中央公民館である旧公会堂3階に九州初の公立美術館としてオープンし、その後現在地に移転開館しています。

問

寄付金が美術館建設ではなく美術品の購入にあてられ、多くの画家たちの協力によって、容易に秀作が入手できたことは幸運だったと言えます。展示品や所蔵品の評価は高いと聞きしていますが、施設についての評価は現状を見れば一目瞭然です。厳しい財政状況の中で、新たに大きな施設を建設する必要はないと思いま



現在の別府市美術館

すが、せめて常設展示、企画展示ができ、市民も利用しやすいギャラリーの併設を含めた美術館の設置を検討すべきだと思います。また、素晴らしい美術品もありますので観光地という土地柄、広く内外に別府の美術館をアピールしてほしいと思います。そのためには早い段階で、コンパクトでも、新しい美術館設置が必要ではないかと思いますが、お考えをお聞かせください。

答

市民の芸術文化の振興、さらには文化観光の振興のため、すばらしい芸術作品を鑑賞できる環境整備に努めたいと考えております。

環境、ごみ、 市長の政治姿勢

日本共産党議員団

平野 文活 議員

問

別府市は財政難と言いながら、新しいごみ焼却

場に今後20年間に260億円もかけるのは矛盾だ。ごみの分別で焼却量を減らし、施設規模を縮小すれば財政も助かる。

京都議定書で日本は、CO2排出量を2012年までに90年比で6%削減を約束しながら、06年では逆に5.3%も増えている。別府市でもごみから出るCO2は2000年から06年までに約40%も増えている。しかも2012年までの計画でも「減らさない」という。

ごみ焼却から出るCO2を減らすためには、ごみに含まれるプラスチック類の割合を減らすしかない。ところが別府市ではこの割合が増え続けている。そのため別府市は「2012年からプラスチック類の分別収集を実施する」と決めていたのに、今では「実施は困難」と言い出している。浜田市政の環境行政は時代に逆行しているではないか。

答

プラスチックの分別がCO2削減に効果がある

ことは認識しており、来年度からボトルキャップの拠点回収を実施するが、完全な分別収集をいつから始めるかは検討しているところだ。

市長は選挙公約の責任を明確に

行財政改革クラブ

泉 武弘 議員

問 市長は選挙で、大型スーパーが進出すると商店街などで買い物をするので、中心市街地が活性化すると主張しました。しかし別府では、小売商の販売額は依然減少し続けています。中心市街地に客を集めれば、郊外の商店街がさらに衰退することは確かです。何処から中心市街地に新たな客を集めるのかお聞きしたい。

答 中心市街地に客が来るように、あらゆる仕掛けをしていきたい。

問 大型店誘致の是非を問

うため5千300万円遣って選挙をしました。スーパーが進出すればエレベーター付き歩道橋、ワゴンコンバス、美術館、シネマコンプレックス、足湯、共同立体駐車場ができるという約束をしました。特に、若者はシネコンを、高齢者は循環型バスを期待して市長に投票しています。オープンして1年半が経過しましたが、公約は実行できていません。市民に対して、政治責任を明確にすべきと思うが考えをお聞きしたい。

答 スーパーが事業をしないといっていないので政治責任を取る気持ちはない。

問 公約も実行できてないのに責任を感じてないような答弁は、厚顔無恥といわれても仕方ない。シネコンに対する若者の期待は大きい。今後、議会とも協力して約束を実現して欲しい。

答 努力する。

旧南小学校跡地基本計画策定について

自民党議員団

萩野 忠好 議員

問 旧南小学校跡地について、地元検討委員会の意見を集約して3月に基本計画が策定されたが、5年以上も経過し遅れたのは行政にも責任がある。この基本計画策定の概要と現在までについて説明願いたい。

答 旧南小学校跡地については、地元の南地区、浜脇地区住民の代表による地元検討委員会を設置して意見を集約し策定した。南部地区の定住人口と交

複合施設の整備が予定されている旧南小学校跡地



流人口を増やし、現在駐車場が少ない等の課題がある図書館をはじめ、児童館、子育て支援センター放課後児童クラブ、多目的ホール（若者向け住宅は計画から除外）等の基本計画を策定し、PFIで実施したい。

問 基本計画策定の中で図書館を1階と2階、多目的ホール3階となっているが、南部地域は高齢者が多く地元の人が障がい者利用を考えると、足腰の不自由な人のためにも多目的ホールは是非1階でお願いしたい。図書館を利用する人は目的を持って来るので2階と3階にしていたきたい。定住人口や交流人口を増やすための若者向け住宅の除外は残念。施設の配置については建物以外のスペースを広く取って駐車場や将来新たな施設建設用地を確保してほしい。

答 当初の若者向け住宅については、市場調査の中で建設は企業リスクが大

きいので計画から除外した。またメイン施設の図書館については、2、3階では利用者が大きく変わるの1、2階としたが、今後の実施方針を策定する中で検討したい。

環境施策と指定管理者制度について

市民クラブ

加藤 信康 議員

問 ごみ収集業務委託後の市の役割についてどのように考えているか。

答 民間委託が市民サービスに影響を与えないよう体制を組むことが大事。委託業者へのフォロー体制を構築し、管理部門に現場を経験した職員を配置するなどして体制を強化したい。

問 適正な委託料には業者の健全な運営も担保されなくてはならない。受託業者の従業員は労働安全衛生や社会保険・労働保

険加入について指導しているか。

答 実施状況や加入状況を確認したことはない。今後、指導体制を協議していききたい。

問 指定管理者制度では、経費節減が重視されて住民サービスや運営の状況がどうなっているかの検証が不十分ではないか。この制度は一度導入すると指定管理者にお任せになってしまふ恐れがある。事故が起きれば設置者である市も責任が問われる。労働者福祉施策の面からも、施設の設置者として指定管理者が、労働関係法令を守っているかどうかを把握し指導していくべきではないか。

答 今後、適時のモニタリングで十分な検証や指導ができるよう体制を整備していきたい。

介護保険料軽減と報酬改定について

日本共産党議員団

野田 紀子 議員

問 市条例で介護保険料の負担を軽くすることができ、軽減申請要綱は、被保険者の年間収入が生活保護基準以下と規定している。生活保護を受けていない人は、医療費等の負担で生活保護受給レベルより厳しい生活になるので、収入の規定を生活保護基準の1.2倍にし、人権侵害と言われる光熱水費の領収書写しを提出させる規定も外してはどうか。

答 光熱水費の規定を外す方向で検討する。

問 4月から介護報酬が介護従事者の待遇改善のためにと3%上がったが10年間で約10%下がっている。介護従事者の給料のベラスアップになっていると

考えるか。

答 介護事業所によって経営状況や労働市場の状況が様々なことから給料が一律に上がるものではない。

問 市内のある事業所の試算では3%改定による増収を約8百万円と見込んだ時、従業員1人あたり月約7千円にしかない。しかし、リハビリ介護を受ける人の利用料は3月までは4千600円だったが、4月から5千500円に上がっているという実例がある。高齢者に負担を増やすだけの改定ではないか。小手先の報酬引き上げでは介護従事者不足は解決できず、介護難民を生むのではないか。「社会保障費を2千200億円削るような政策をとめよ」と国に向かって強く要望せよ。

別府市水道事業と教育行政について

社民クラブ

原田 孝司 議員

問 別府市の水の安全性と鉛製給水管取替事業の進捗状況はどのようになっているのか。

答 水道法に規定されている50項目の水質検査を年4回行い水質基準を満たしている。トリハロメタンも基準値の2割以下となっており、別府市の水は「安心安全でおいしい水」と考えている。鉛製給水管取替事業は平成15年より計画的に実施しているが、現在73%の進捗状況であり、これから継続的に取り組んでいきたい。

問 今後の公立小中学校通学区域の再編成をどのように考えているのか。

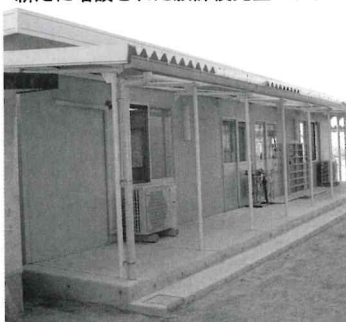
答 子どもたちによりよい教育環境を提供するために、学校関係者や保護者、地

域の方々の御意見等を十分聞きながら、今後の全体的なビジョンや方針を考えていきたい。

問 放課後児童クラブにおいて、入所を希望しているのに入れない「待機児童」はどのくらいいるのか。また、これからの対応をどのように考えているのか。

答 19ヶ所の放課後児童クラブのうち、幼稚園児の受け入れを取りやめた1ヶ所を含め6ヶ所で計40人以上の待機児童が生じている。今後は、児童家庭課・教育委員会・放課後児童クラブ連絡協議会で協議しながら、年内には待機児童の解消に向けて何らかの方向性を出したい。

新たに増設された放課後児童クラブ



全国市議会議長会より

永年勤続市政振興功労者表彰

去る5月27日開催の全国市議会議長会定期総会において、永年にわたり市政の振興に貢献された功績により、本市議会から、野口 哲男議長はじめ8名の方々が議員在職10年表彰を、首藤 正議員が栄えある議員在職30年の特別表彰を受賞されました。

6月定例会初日の議事終了後、本会議場で表彰状の伝達式が行われ、別府市より記念品が贈呈されました。



後列左から 吉富議員、平野議員、池田議員、松川(峰)議員、黒木議員、猿渡議員
前列左から 浜田市長、野田議員、首藤議員、野口議長、国実副議長

本会議のケーブルテレビとインターネット

による中継をはじめました！

別府市議会では、市民の皆様には議会をより身近に感じていただけるよう、6月定例会からケーブルテレビとインターネットによる本会議の放映を開始いたしました。また、ホームページでは定例会の録画中継も視聴できるようにしましたので、是非ご覧になってください。
(※ 議会中継は公式記録ではありません。公式記録は、本会議終了後に調製する会議録となります。)

・ 放映日 本会議開催日

・ 放送メディア CTBメディア（どんぼチャンネル）及び別府市議会ホームページ

・ 放送時間 本会議開催中（午前10時から）

・ 放送内容 議案の提案理由説明、議案質疑、一般質問など

・ インターネットによる録画中継

全日程終了後、概ね3日程度（土日、祝日を除く）でご覧いただけます。

別府市議会ホームページ

<http://www.city.bepu.oita.jp/gikai/>



※次の定例会は9月2日（水）から18日（金）を予定しています。（変更となる場合もあります）

虚礼廃止に

ご理解ご協力を

公職選挙法に基づき、虚礼廃止の徹底を行っています。

別府市議会ではこの一環として、平成5年より、初盆のお供えには、御霊のご冥福を祈る「追悼あいさつ文」を持参して、お参りすることになっています。

政治家が、暑中見舞い状を出すことや、お中元などを贈ること、お祭りへの寄附をすることは、法律で禁止されています。

また、有権者の皆様は、政治家に勧誘・要求することも法律で禁止されています。

市民の皆様には、趣旨をご理解のうえご協力をお願いいたします。

